

北海道開発局のインターンシップ

北海道開発局が果たす役割・重要性と魅力を実感してみませんか！

1. インターンシップ（就業体験実習）で体験できること

北海道開発局では、実務体験を通じて土木工学の生きた知識を学生に習得してもらい、さらには北海道開発局の果たす役割・重要性と魅力を、将来を担う若者に伝えることを目的としてインターンシップ（就業体験実習）の受け入れを行っています。

代表的な体験メニューを以下のとおりご紹介します。

予算・調査・計画

地域の課題やニーズの把握、必要となる事業の計画の立案、予算要求までの流れを学びます



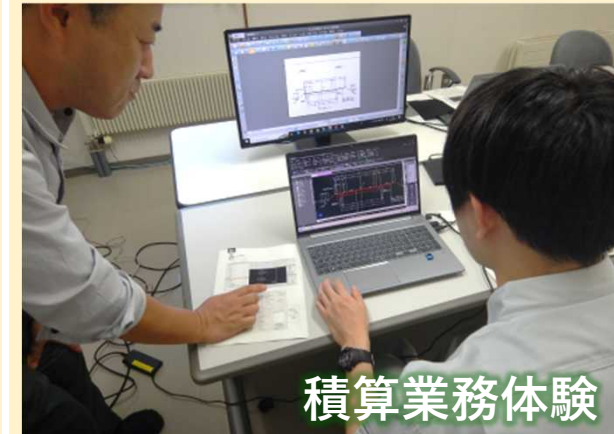
測量・設計

インフラの構造設計のために必要な測量調査や地質調査、調査結果を踏まえた構造設計までの流れを学びます



積算業務

設計に基づく工事費用の算出を学びます



監督業務

建設会社が設計や基準に基づき工事を行っているか指導・監督・検査する監督業務について学びます



確認検査への同行

維持・管理

完成し、利用されているインフラ施設の点検、管理、維持、修繕について学びます



橋梁点検体験

防災・災害

防災対策に関する事業や災害対応の取組について学びます



災害対応用機械の見学

工事現場・施設・設備見学

今しか見られない大規模工事現場や一般には見られない施設の見学等ができます



トンネル工事
現場見学

実習(業務資料等作成)

データ集計や広報資料作成等、職員が行う業務を体験できます



関係者打合せ

建設会社やコンサルタント会社、自治体等との打合せに同席し、民間や自治体との仕事の違いや協力体制について学びます



先進技術

ICT施工やBIM/CIM※等の先進技術の活用促進による効率性や安全性の向上等について学びます



職員との意見交換

入局後のライフスタイルや仕事内容のほか、就職活動から入局までの経験談等、職員の生の声を聞くことができます

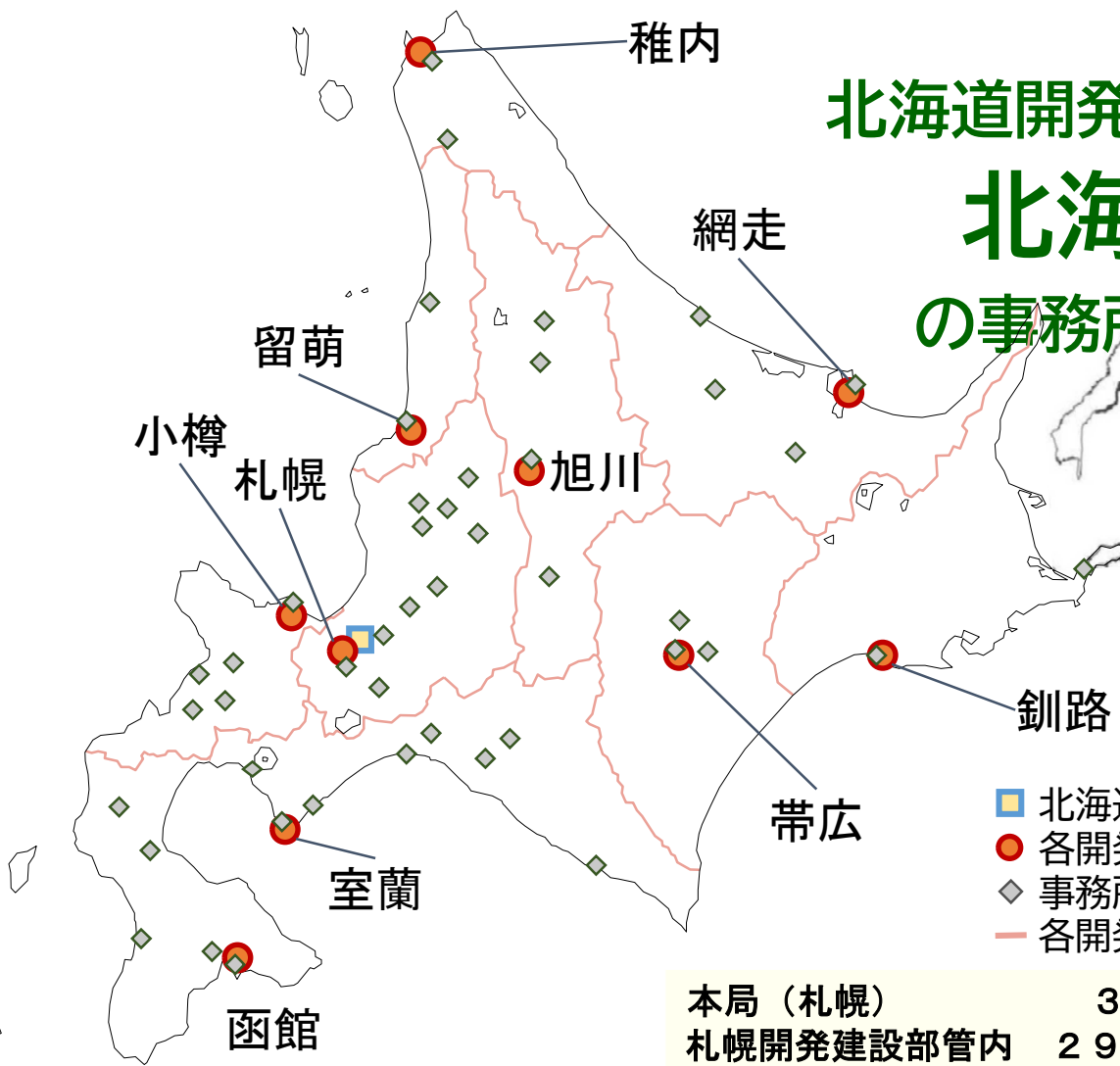


※ BIM/CIM (Building/ Construction Information Modeling, Management) : 建設の各段階において3次元モデルを活用する取組

2. インターンシップ受入場所（令和8年度）

令和8年度

北海道開発局のインターンシップは、
北海道内45市町
の事務所等で受入しています



- 北海道開発局(本局)
- 各開発建設部本部の所在地
- ◇ 事務所等の所在地(受入事務所のある市町のみ)
- 各開発建設部の管轄区域境界

本局（札幌）	3種類	釧路開発建設部管内	11種類
札幌開発建設部管内	29種類	帯広開発建設部管内	6種類
函館開発建設部管内	9種類	網走開発建設部管内	11種類
小樽開発建設部管内	9種類	留萌開発建設部管内	9種類
旭川開発建設部管内	11種類	稚内開発建設部管内	8種類
室蘭開発建設部管内	18種類		

計 124種類